

れい わ ねん ど
令和5年度
がっ こう じゅん かい こう えん じ ぎょう
学校巡回公演事業

こうえん
〈オーケストラ公演〉

とう きょう かん げん がく だん
東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団



©堀田正矩

ぶん か げいじゆつ こども いく せい そう どう じ ぎょう じゅんかい こう えん じ ぎょう
「文化芸術による子供育成総合事業 —巡回公演事業—」

しょうがっ ちゅうがっ こう とう ぶん か げいじゆつ だんたい じつ えん げいじゆつ じゅんかい こう えん おこ こども じつ
小学校・中学校等において文化芸術団体による実演芸術の巡回公演を行い、子供たちが質の
たか ぶん か げいじゆつ かんしやう たいけん きかい かく ぼ こども ゆたか そう そうりよく そう そうりよく し こう
高い文化芸術を鑑賞・体験する機会を確保するとともに、子供たちの豊かな創造力・想像力や、思考
りよく コミュニケーション能力などを養い、将来の芸術家や観客層を育成し、優れた文化芸術の
そう そう し もく てき
創造に資することを目的としています。

こども じつ えん し どう また かんしやう し どう おこな じつ えん こども
ワークショップでは、子供たちに実演指導又は鑑賞指導を行います。また、実演においては、子供
たちが参加できる工夫を行います。



文化庁

舞台芸術等総合支援事業(学校巡回公演)
独立行政法人 日本芸術文化振興会

♪ 曲目解説 ♪

●ビゼー作曲／歌劇「カルメン」より前奏曲

スペインを舞台に、カルメンという女性を中心にした物語のオープニングで演奏されます。演奏会を盛り上げるのにピッタリな一曲です。

●弦楽器のお話 モーツァルト作曲／アイネ・クライネ・ナハト・ムジークより第1楽章

●木管楽器のお話 チャイコフスキー作曲／バレエ「白鳥の湖」より“情景”

●金管楽器のお話 アンダーソン作曲／トランペット吹きの日

●打楽器のお話 ビゼー作曲／「アルルの女」第2組曲より“ファランドール”

オーケストラは4つのグループでできています。一緒に演奏すると混ざり合っとても豊かな音がしますが、一つ一つはどんな音がするのでしょうか?いろいろな楽器の特徴を発見してみましょう。

●ロッシェニ作曲／歌劇「ウィリアム・テル」より“スイス軍の行進”

14世紀にスイスで活躍したといわれる、伝説の英雄ウィリアム・テル。彼を描いた作品から最も有名な曲を演奏します。運動会で使われることでも有名です。

●指揮者を体験してみよう!

オーケストラを指揮してみよう。指揮者が変われば音楽も変わります。見ているみんなも応援してあげてね!

ブラームス作曲／ハンガリー舞曲第5番より

●オーケストラと一緒に歌おう!

すぎもとりゅういちさつき作曲／ビリーブ【選択式】

菅野よう子作曲／花は咲く【選択式】

●スメタナ作曲／交響詩「わが祖国」より“ヴルダヴァ”

●いつもの校歌が大変身! 校歌～オーケストラバージョン～

普段ピアノ伴奏でみんなが歌っている校歌が、なんとオーケストラ伴奏に変身!
世界で一つだけのみんなの校歌はどんな響きがするのかな!?

●プロフィール

指揮：**山上 紘生**（東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団 指揮研究員）

宮崎県生まれ。4歳よりピアノを小倉貴久子氏、ヴァイオリンを向井理子氏、瀬戸瑠子氏のもとで始める。第9回日本演奏家コンクール弦楽器部門特別賞受賞。埼玉県立浦和高等学校を経て東京藝術大学音楽学部指揮科に進学し、高関健氏、山下一史氏に師事。2017年6月パーヴォ・ヤルヴィ氏の指揮公開マスタークラスを受講。

ベートーヴェンの交響曲第4番を指揮。同年8月にその模様がNHK Eテレ「クラシック音楽館」で放映される。3年次には東京藝術大学学生有志でモーツァルトのオペラ「コジ・ファン・トゥッテ」を企画し指揮する。また、旧東京音楽学校奏楽堂「木曜コンサート」にてベートーヴェン交響曲第2番を指揮。4年次には藝大フィルハーモニア管弦楽団と学内演奏会にてリヒャルト・シュトラウス「死と変容」を、卒業演奏会にてシベリウス交響曲第5番を指揮。

おたかたあきし くのたごすけし ひろかみじゅんいちし しものたやし もよう おんがくかん ほうえい ねん 尾高忠明氏、角田綱亮氏、広上淳一氏、下野竜也氏、ジョルト・ナジ氏、ラースロー・ティハニ氏のレッスンを受講する。在学中に「宮田亮平奨学金」、卒業時にアカンサス音楽賞、同声会賞、若杉弘メモリアル基金賞を受賞。同大学院音楽研究科指揮専攻修士課程修了。修了時に大学院アカンサス賞を受賞。2021年度日本製鉄文化財財団若手指揮者育成支援制度に合格し、指揮研修生として研鑽を積む。2021年10月より東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団指揮研究員。

管弦楽：**東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団**

1975年設立。現在、常任指揮者に高関健、首席客演指揮者に藤岡幸夫、桂冠名誉指揮者に飯守泰次郎を擁し、年間100回を超える公演は、定期演奏会を柱に、オペラ、バレエ公演やテレビ出演、CD録音、音楽鑑賞教室まで多岐にわたる。特にテレビにおいては、テレビ朝日『題名のない音楽会』を通じてその新鮮な魅力溢れる演奏を披露し日本全国で好評を博している。

これまでに飯守泰次郎の指揮で「東京シティ・フィル オーケストラ・オペラ」シリーズを展開し、「ニーベルングの指環」全4部作をはじめとするワーグナー7作品を上演。05年「ローエングリン」では第2回三菱信託音楽賞奨励賞を受賞した。また矢崎彦太郎の指揮で、近現代フランス音楽を幅広く紹介する「フランス音楽の彩と翳」シリーズを展開すると共に、海外公演に積極的に取り組み、音楽を通じての各国相互交流事業の一翼を担ってきた。他方で地域コミュニティでの活動も積極的に展開している。1994年から東京都江東区と芸術提携を結び、ティアラこうとう定期演奏会、公開リハーサル、ジュニアオーケストラの指導、ワークショップなど、地域に根ざした音楽文化の振興を目的として幅広い活動を行っている。

司会：**佐竹 明咲美**

香川県出身。高松第一高等学校音楽科、東京音楽大学ピアノ演奏家コース卒業。2015年テレビせとうち（アナウンサー室）入局。報道、スポーツ、バラエティ、選挙特番など幅広く担当。2020年フリーアナウンサーに転身。「日経モーニングプラスFT（BSテレ東）」「LOVEかわさき（テレビ神奈川）」「QVC」など番組出演のほか、オーケストラや室内楽、子ども向け公演まで多数のコンサート司会を行う。3歳からピアノをはじめ様々なコンクールに入賞。東京音楽大学成績優秀者による学外コンサート出演。ドイツ・ヴァイカースハイム音楽祭に参加。現在、ピアノ講師としても3歳～60代の生徒に音楽の楽しさを教えている。

●プロフィール

し き やまがみ こう き

指揮：**山上 紘生**（東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団 指揮研究員）

みやざきけん う さい おぐら きく こし むかいりこし せとようこし ほじ だい かい
宮崎県生まれ。4歳よりピアノを小倉貴久子氏、ヴァイオリンを向井理子氏、瀬戸瑠子氏のもとで始める。第9回
にほんえん そう か げんがつ き ぶ もん とくべつしやうじゆしやう さいたまけん りつうら わ こうとうがっ こう へ どうきやうげいじゆつだいがく おんがくがく ぶ し き
日本演奏家コンクール弦楽器部門特別賞受賞。埼玉県立浦和高等学校を経て東京藝術大学音楽学部指揮
か しんがく たかせけん し やましたかずみ し し し ねん がつ し し き こうかい しゆこう
科に進学し、高関健氏、山下一史氏に師事。2017年6月パーヴォ・ヤルヴィ氏の指揮公開マスタークラスを受講。

べーとーヴェンの交響曲第4番を指揮。同年8月にその模様がNHK Eテレ「クラシック音楽館」で放映される。3年
じ どうきやうげいじゆつだいがくがく せいゆう し
次には東京藝術大学学生有志でモーツァルトのオペラ「コジ・ファン・トゥッテ」を企画し指揮する。また、旧東京
おんがくがっ こう そう がく どう もく じやう こうきやうきやくだい ばん し き ねん じ げいだい かんげん
音楽学校奏楽堂「木曜コンサート」にてベートーヴェン交響曲第2番を指揮。4年次には藝大フィルハーモニア管弦
がくだん がく ないえん そうかい し へんよう そつぎやうえんそうかい こうきやうきやくだい ばん し き
楽団と学内演奏会にてリヒャルト・シュトラウス「死と変容」を、卒業演奏会にてシベリウス交響曲第5番を指揮。
お たかた あき し つの だ こうすけ し ひろかみじゆんいち し もの たつ や し し
尾高忠明氏、角田鋼亮氏、広上淳一氏、下野竜也氏、ジョルト・ナジ氏、ラースロー・ティハニ氏のレッスンを受講
する。在学中に「宮田亮平奨学金」、卒業時にアカンサス音楽賞、同声会賞、若杉弘メモリアル基金賞を受賞。
どうだいがく いんおんがくけんきやうか し き せんこうしゆし かていしゆりやうしゆりやうし だいがくいん しやう じゆしやう ねん ど にほんせいとつ ぶん か
同大学院音楽研究科指揮専攻修士課程修了。修了時に大学院アカンサス賞を受賞。2021年度日本製鉄文化
さいだんわかて し き しゃい せい し えんせい ど こうかく し き けんしゆせい けんさん つ ねん がつ どうきやう
財団若手指揮者育成支援制度に合格し、指揮研修生として研鑽を積む。2021年10月より東京シティ・フィルハー
もん かんげん がく だん し き けんきやういん
モニック管弦楽団指揮研究員。

かんげんがく どうきやう

管弦楽：**東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団**

ねん せつりつ げんざい じやうにん し き しゃ たかせけん しゆせきやくえん し き しゃ ふじおかさち お けい かんめい よ し き しゃ いいもり たい じろう
1975年設立。現在、常任指揮者に高関健、首席客演指揮者に藤岡幸夫、桂冠名譽指揮者に飯守泰次郎
よう ねん かん かい こ こうえん てい き えん そうかい ほんら こうえん しゆつえん ろくおん おんがくかんしやう
擁し、年間100回を超える公演は、定期演奏会を柱に、オペラ、バレエ公演やテレビ出演、CD録音、音楽鑑賞
きやうしつ た き とく あさひ だいいい おんがくかい つう しんせん みりよくあふ
教室まで多岐にわたる。特にテレビにおいては、テレビ朝日「題名のない音楽会」を通じてその新鮮な魅力溢れる
えんそう ひろう にほん ぜんこく こうひやう ぱく
演奏を披露し日本全国で好評を博している。

これまで飯守泰次郎の指揮で「東京シティ・フィル オーケストラ・オペラ」シリーズを展開し、「ニーベルングの
ゆびわ せん ぶ さく さくひん じやうえん ねん たい かいみつしんたく おんがくしやうしやうれいしやう
指環」全4部作をはじめとするワーグナー7作品を上演。05年「ローエングリン」では第2回三菱信託音楽賞奨励賞を
じゆしやう やざきひこたろう し き きんげんだい おんがく はぼひろ しやうかい おんがく あや かげ
受賞した。また矢崎彦太郎の指揮で、近現代フランス音楽を幅広く紹介する「フランス音楽の彩と翳」シリーズを
てんかい とち かいがけいこうえん せつぎやくてき とく おんがく つう かつこくそう こ こうりゆうじぎやう いちよく にな
展開すると共に、海外公演に積極的に取り組み、音楽を通じての各国相互交流事業の一翼を担ってきた。
た ほう ち いき かつどう せつぎやくてき てんかい ねん どうきやうと こうとうく げいじゆつていけい むす
他方で地域コミュニティでの活動も積極的に展開している。1994年から東京都江東区と芸術提携を結び、ティアラ
てい き えんそうかい こうかい し どう
こうとう定期演奏会、公開リハーサル、ジュニアオーケストラの指導、ワークショップなど、地域に根ざした音楽文化の
しんこう もくてき はぼひろ かつどう おこな
振興を目的として幅広い活動を行っている。

しかい さかもと なつ き

司会：**坂本 夏樹**

あき た けんしゆつしん どうきやうおんがく だいがく せんこう そつぎやう どう だいがく だいがく いんけん ほんがっ きげんきやうりやういき しゆりやう
秋田県出身。東京音楽大学ピアノ専攻卒業、同大学院鍵盤楽器研究領域を修了。

おんがく えんげき こうきやうがく だん じゆこう おんがく
ロンドンのギルドホール音楽演劇や、BBC交響楽団、ポルトガルのカーザ・ダムジカによるトレーニングを受講し音楽
ワークショップの手法を学ぶ。

ねん おんがく
2012年に音楽ワークショップ・アーティストおとみつくを立ち上げ、0歳から大人まで誰もが参加できる音楽ワーク
ショップやコンサート開催。これまでに約300公演、のべ2万人以上が参加している。音楽ワークショップのプロ
デュースから実施までを担うマルチなアーティストとして、近年ではイベントの演出やコンサートの司会業、後進への
いくせい つと
育成も務めている。

どうきやうおんがく だいがく しきやう わ ようじよ し だいがく ひじやうきんこう し どうきやうぶん か かいかん
東京音楽大学助教、和洋女子大学非常勤講師、東京文化会館ワークショップ・リーダー。

●プロフィール

し き よこやまかなで
指揮：**横山 奏**

ねんざっほろう こうこうせい とし すいそうがく ぶ にゅうぶ だ がつ き たんと ほっかいどうきょういくだいがく さつほろ こう せいがく
1984年札幌生まれ。高校生の時に吹奏楽部に入部して打楽器を担当。北海道教育大学札幌校で声楽を
まな いちねんほつ き し きしや めざ とうきょう とうほうがくえんだいがく とうきょうけいじつつだいがくだいがくいん し き ほろ べんきょう
学ぶが、一念発起し指揮者を目指す。東京の桐朋学園大学と東京藝術大学大学院にて指揮法を勉強。ダグ
ラス・ボストック おたかただあき たかせきけん なかむらたか お くるいゆひでおみ かかし し き ほろ し し ねん し きしや とうりゅうもん
ラス・ボストック、尾高忠明、高関健、中村隆夫、黒岩英臣の各氏に指揮法を師事。2018年、指揮者の登竜門と
い われる「第18回東京国際音楽コンクール」にて第2位&聴衆賞を受賞。これまでに札幌、仙台フィル、山響、
と きょう よみきょう しん にほん にほん とうきょう とうきょう とうきょうこうせい ちばきょう なごや
都響、読響、新日本フィル、日本フィル、東京フィル、東京シティ・フィル、東京佼成ウインド、千葉響、名古屋フィル、
きょうきょう おおさか にほん きょう かんざい だいきょう ひろきょう きゅうきょう きょうえん かざ
京響、大阪フィル、日本センチュリー響、関西フィル、大響、オオサカ・シオン、広響、九響などと共演を重ねている。
ねん とうきょう かんげんがくだん し きげんきゅういん つと しゅみ とぞん いしまる
2015-2017年、東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団指揮研究員を務めた。趣味は登山。NHK-FM「石丸
けんじろう やま とうじょう とぞん おんがく かんれん しゅうかい にん き ばく
謙二郎の山カフェ」にシーズンゲストとして登場、登山とクラシック音楽の関連エピソードを紹介して人気を博して
いる。

かんげんがく とうきょう かんげん がくだん
管弦楽：**東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団**

ねんせつりつ げんざい じょうにん し きしや たかせきけん しゅせききやくえん し きしや ふじおかさち お けいかんめい よ し きしや いいもり たいじろう
1975年設立。現在、常任指揮者に高関健、首席客演指揮者に藤岡幸夫、桂冠名譽指揮者に飯守泰次郎を
よう ねん かん かい こ こうえん てい き えん そうかい ほんら こうえん しゅつえん ろくおん おんがくかんしゅう
擁し、年間100回を超える公演は、定期演奏会を柱に、オペラ、バレエ公演やテレビ出演、CD録音、音楽鑑賞
きょうしつ たき とく おさひ だいいい おんがくかい つう しんせん みりょくあふ
教室まで多岐にわたる。特にテレビにおいては、テレビ朝日『題名のない音楽会』を通じてその新鮮な魅力溢れる
えんそ びろう にほん ぜんこく こうひょう ばく
演奏を披露し日本全国で好評を博している。

いいもり たいじろう し き とうきょう てんかい
これまでに飯守泰次郎の指揮で「東京シティ・フィル オーケストラ・オペラ」シリーズを展開し、「ニーベルングの
ゆびわ せん ぶ さく さくひん じょうえん ねん たい かいみつびしんたく おんがくしゅうしやうれいしゅう
指環」全4部作をはじめとするワーグナー7作品を上演。05年「ローエングリン」では第2回三菱信託音楽賞奨励賞を
じゅしゅう やざきひこたろう し き きんげんだい おんがく はぼろ しゅうかい おんがく あや かげ
受賞した。また矢崎彦太郎の指揮で、近現代フランス音楽を幅広く紹介する「フランス音楽の彩と翳」シリーズを
てんかい とも かいがいがくえん せつきよくてき とく おんがく つう かつこくそう こ こうりゅうじぎょう いちよく にな
展開すると共に、海外公演に積極的に取り組み、音楽を通じての各国相互交流事業の一翼を担ってきた。
た ほう ちいき かつどう せつきよくてき てんかい ねん とうきょうと こうとうく げいじゅつていけい むす
他方で地域コミュニティでの活動も積極的に展開している。1994年から東京都江東区と芸術提携を結び、ティアラ
てい き えんそうかい こうかい しどう ちいき ね おんがく ぶんか
こうとう定期演奏会、公開リハーサル、ジュニアオーケストラの指導、ワークショップなど、地域に根ざした音楽文化の
しんこう もくてき はぼろ かつどう おこな
振興を目的として幅広い活動を行っている。

しかい さ たけ あ さ み
司会：**佐竹 明咲美**

か がわけんしゅつしん たかまつ だいいち こうとう がつこう おんがく か とうきょうおんがくだいがく えんそ かつ ねん
香川県出身。高松第一高等学校音楽科、東京音楽大学ピアノ演奏家コース卒業。2015年テレビせとうち（アナ
しつ にゅうきよく ほうどう せん きよとくほん はぼろ たんと ねん てんしん にっけい
ウンズ室）入局。報道、スポーツ、バラエティ、選挙特番など幅広く担当。2020年フリーアナウンサーに転身。「日経
モーニングプラスFT（BSテレ東）」「LOVEかわさき（テレビ神奈川）」「QVC」など番組出演のほか、オーケストラ
しつない がく こ む こうえん たすう し かい おこな さい きまざま にゅうしゅう
や室内楽、子ども向け公演まで多数のコンサート司会を行う。3歳からピアノをはじめ様々なコンクールに入賞。
とうきょうおんがくだいがく せいせきゆうしゅうしや がくがい しゅつえん おんがくさい さん か げんざい こうし
東京音楽大学成績優秀者による学外コンサート出演。ドイツ・ヴァイカースハイム音楽祭に参加。現在、ピアノ講師
さい たい せい と おんがく たの おし
としても3歳～60代の生徒に音楽の楽しさを教えている。

●プロフィール

し き まつもと しゅうりひと
指揮：**松本 宗利音**

ねん おおさかふ とよなか ししゅうしん きょうと ほりかわ おんがく こうこう へ とうきょうげいじゆつだいがく おんがくがくぶ し き か そつぎょうじ さいゆうしゅうしやう
1993年大阪府豊中市出身。京都堀川音楽高校を経て東京藝術大学音楽学部指揮科卒業時に最優秀賞
であるアカンサス賞を受賞。

し き お たか ただあき くら の まさひこ たかせきけん たなかよし かす さわがすき そがべ ちえこ かくし しじ げいだい
指揮を尾高忠明、藏野雅彦、高関健、田中良和、ヴァイオリンを澤和樹、曾我部千恵子の各氏に師事し、藝大
在学中にはダグラス・ボストック、パーヴォ・ヤルヴィ両氏のマスタークラスを受講。

ねん 4月から2022年3月まで札幌交響楽団指揮者として北海道内はもちろん各地で共演を重ねて才能を磨
き、2020年10月には指揮研究員を務めて指揮者としての才能を花開かせる礎となった東京シティ・フィルの定期
演奏会に、2021年2月には読売日本交響楽団名曲シリーズに、9月には大阪フィル定期演奏会にもデビュー
し堂々たる演奏を披露。山形交響楽団、仙台フィル、群馬交響楽団、東京交響楽団、新日本フィル、東京フィル、
名古屋フィル、京都市交響楽団、関西フィル、大阪交響楽団、日本センチュリー交響楽団などからも次々に招かれ、
その後も定期的に共演を重ねている。

おんがくかい にな きたい わかて し き しや ひどり みずみず かんせい ひだ おんがく め
これからの音楽界を担う期待の若手指揮者の一人であり、その瑞々しい感性から引き出される音楽から目と
みみ はな ちゅうもく そんざい いまかつやく ば おお ひろ
耳が離せない注目の存在は、今活躍の場を大きく広げている。

かんげんがく とうきょう かんげん がくだん
管弦楽：**東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団**

ねんせつりつ げんざい じょうにん し き しや たかせきけん しゆせきやかくえん し き しや ふじおがさち お けい かんめい よ し き しや いいもり たいじろ
1975年設立。現在、常任指揮者に高関健、首席客演指揮者に藤岡幸夫、桂冠名譽指揮者に飯守泰次郎を
擁し、年間100回を超える公演は、定期演奏会を柱に、オペラ、バレエ公演やテレビ出演、CD録音、音楽鑑賞
教室まで多岐にわたる。特にテレビにおいては、テレビ朝日『題名のない音楽会』を通じてその新鮮な魅力溢れる
演奏を披露し日本全国で好評を博している。

いいもり たいじろ し き とうきょう てんかい
これまでに飯守泰次郎の指揮で「東京シティ・フィル オーケストラ・オペラ」シリーズを展開し、「ニーベルングの
指環」全4部作をはじめとするワーグナー7作品を上演。05年「ローエングリン」では第2回三菱信託音楽賞奨励賞を
受賞した。また矢崎彦太郎の指揮で、近現代フランス音楽を幅広く紹介する「フランス音楽の彩と翳」シリーズを
展開すると共に、海外公演に積極的に取り組み、音楽を通じての各国相互交流事業の一翼を担ってきた。
たほう ちいき かつどう せつぎよくてき てんかい ねん とうきょうと こうとうく げいじゆつていけい むす
他方で地域コミュニティでの活動も積極的に展開している。1994年から東京都江東区と芸術提携を結び、ティアラ
こうとう定期演奏会、公開リハーサル、ジュニアオーケストラの指導、ワークショップなど、地域に根ざした音楽文化の
しんこう もくてき はばひろ かつどう おこな
振興を目的として幅広い活動を行っている。

しかい さかもと なつ き
司会：**坂本 夏樹**

あき た けんしゅうしん とうきょうおんがく だいがく せんこう そつぎょう どう だいがく だいがく いんけん ほんがつ きげんきゅうりょういき しゅうりょう
秋田県出身。東京音楽大学ピアノ専攻卒業、同大学大学院鍵盤楽器研究領域を修了。

おんがく えんげき こうきょうがくだん じゆこう おんがく
ロンドンのギルドホール音楽演劇や、BBC交響楽団、ポルトガルのカーザ・ダムジカによるトレーニングを受講し音楽
ワークショップの手法を学ぶ。

ねん おんがく
2012年に音楽ワークショップ・アーティストおとみつくを立ち上げ、0歳から大人まで誰もが参加できる音楽ワーク
ショップやコンサート開催。これまでに約300公演、のべ2万人以上が参加している。音楽ワークショップのプロ
デュースから実施までを担うマルチなアーティストとして、近年ではイベントの演出やコンサートの司会業、後進への
いくせい つと
育成も務めている。

とうきょうおんがく だいがく じよきょう わ ようじよ し だいがく ひじょうきんこう し とうきょうぶん か かいかん
東京音楽大学助教、和洋女子大学非常勤講師、東京文化会館ワークショップ・リーダー。

かいさいび 開催日	かい さい こう 開 催 校
がつ か すい 9月6日[水]	じょうえつ し りつ よし かわしょうがっこう 上越市立吉川小学校
がつ にち か 9月19日[火]	さがみ ほん し りつ に ほんまつしょうがっこう 相模原市立二本松小学校
がつ にち すい 10月18日[水]	と やま し りつとう ぶちゅうがっこう 富山市立東部中学校
がつ にち もく 10月19日[木]	ひ み し りつ ひ み の えしょうがっこう 氷見市立比美乃江小学校
がつ か きん 10月20日[金]	たか おか し えんがっ こうしょうがく ぶ 高岡支援学校小学部
がつ にち げつ 10月30日[月]	さむ かわちょうりつ さむ かわひがしちゅうがっこう 寒川町立寒川東中学校
がつ にち か 10月31日[火]	さがみ ほん し りつ こう ようしょうがっこう 相模原市立向陽小学校

し じゅうがつ ついたち こく さい おん がく ひ
知ってますか? ～10月1日は「国際音楽の日」です～

ねん 1977年にユネスコのようせい せつりつ こく さい おん がく ひょうぎ かい かい ぎ よくとし ねん まいとしじゅうがつついたち
を、世界の人々が音楽を通じてお互いに仲良くなり交流を深めていくために「国際音楽の日」とすることに
にしました。

ねん まいとしじゅうがつついたち こく さい おん がく ひ さだ
日本では、1994年から毎年10月1日を「国際音楽の日」と定めています。